

令和元年 7月 4日(木)

「命の大切さを育む」講演会 ～ かけがいのない命への思い ～

7月4日7限目に、第1体育館で「命の大切さを育む」講演会が行われました。公益社団法人被害者支援センターえひめ支援員の西川和子様を講師に招き、「かけがいのない命への思い」というテーマで講演を行っていただきました。

西川さんは、夫を交通事故で、息子を殺害され失ってしまう悲しい体験を背負ってしまった被害者遺族です。この体験から「命の大切さ」と「謝罪（心から謝ること）の大切さ」について話されました。事件事故を起こした加害者は、被害者や被害者遺族に対して、どのような形であれ謝罪をしなければなりません。自分の身内に対しても、心から謝ることが大切です。自分の気持ちは自分の口ではっきりと勇気をもって伝えてほしいと訴えられました。



「命の大切さを育む」講演会

最後に、生徒を代表して生徒会長の浜田樹君（情報電子科3年）が、お礼の言葉を述べました。



講話をされる講師の西川和子様